

別紙

ワクチンの種類一覧

(問4をご回答いただく際の参考にしてください)

ワクチンの種類	標準的な接種年齢
子宮頸がん	<p>中学1年生～高校1年生 (一部の方は高校2年生でも受けている可能性があります)</p> <p>※子宮頸がんワクチンには「サーバリックス」と「ガーダシル」の2種類があり、どちらか一方を選択して接種します。どちらのワクチンで接種を受けたかは、母子健康手帳など、接種を受けたときに接種記録を記載したものをご確認ください。 なお、「ガーダシル」の使用が開始されたのは平成23年9月ですので、平成23年8月以前に接種を開始された方は、「サーバリックス」で接種を受けています。</p>
日本脳炎	9歳～13歳未満
ジフテリア・破傷風混合(DTワクチン)	9歳～11歳未満
麻しん・風しん混合(MRワクチン)	<p>平成6年4月2日～平成7年4月1日生の方は高校3年生で接種 平成7年4月2日～平成12年4月1日生の方は中学1年生で接種 平成12年4月2日生以降の方は小学校入学前に接種しています。</p>
麻しんまたは風しん	麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)を使用せず、麻しんまたは風しんを単独で接種したい場合に使用します。
インフルエンザ	法律に基づく予防接種ではありませんが、10月～12月頃に比較的多くの方が受けられています。